第2学年　体育　評価規準表

観点 単元等		知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
4 月	1．春だ 今日から ２年生	春の身近な自然の観察を通して，四季の変化や春に合わせて生活の様子が変わることに気付くとともに，生活上必要な習慣や技能を身に付けている。	春の身近な自然の観察を通して，夏，秋，冬の様子と比べ，身近な自然の違いや特徴を見付けている。	春の身近な自然の観察を通して，春の自然や地域の安全を守っている人に親しみ，地域で安全に生活しようとしている。
5 月	2．ぐんぐん そだて わたしの 野さい	植物を継続的に栽培する活動を通して，植物が生命をもっていることや成長していることに気付くとともに，生活上必要な習慣や技能を身に付けている。	植物を継続的に栽培する活動を通して，植物の変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。	植物を継続的に栽培する活動を通して，生き物に親しみをもち，大切にしようとしている。
6 月	3．どきどき わくわく まちたんけん	地域のさまざまな場所を訪問したり利用したりする活動を通して，自分の身近な地域には，さまざまな場所があり，さまざまな人がいることに気付くとともに，生活上必要な習慣や技能を身に付けている。	地域のさまざまな場所を訪問したり利用したりする活動を通して，身近な地域の場所と自分との関わりについて考えている。	地域のさまざまな場所を訪問したり利用したりする活動を通して，地域の人々と適切に接したり，安全に気を付けて生活したりしようとしている。
7 月	4．生きもの なかよし 大作せん 「多摩川学習ガサガサ」	動物を探して捕まえたり，飼育したりする活動を通して，動物が成長していることや，自分たちと同じように生命をもっていることに気付くとともに，生活上必要な習慣や技能を身に付けている。	動物を探して捕まえたり，飼育したりする活動を通して，動物の育つ場所，変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。	動物を探して捕まえたり，飼育したりする活動を通して，動物への親しみをもって，生き物を大切にしようとしている。
9	5．うごく うごく	身近にあるものを使って，動くおも	身近にあるものを使って，動くおも	身近にあるものを使って，動くおも

月	わたしの おもちゃ	ちゃをつくる活動を通して，遊びやおもちゃをつくる面白さや，自然の不思議さに気付くとともに，生活上必要な習慣や技能を身に付けている。	ちゃをつくる活動を通して，おもちゃがよりよく動くように改良したり，もっと楽しくなるように遊び方を変えたりなど，工夫しておもちゃや遊びをつくっている。	ちゃをつくる活動を通して，みんなで楽しみながら遊びを創り出そうとしている。
10月	6．みんなで つかう まちの しせつ	公共物や公共施設の利用を通して，身の回りにはみんなで使うものがあることや，それらを支えている人々がいることに気付くとともに，生活上必要な習慣や技能を身に付けている。	公共物や公共施設の利用を通して，公共物や公共施設のよさを感じたり，働きを捉えたりしている。	公共物や公共施設の利用を通して，公共物や公共施設を大切にし，正しく，安全に利用しようとしている。
11月	7．もっと なかよし まちたんけん	地域の人々と関わる活動を通して，自分たちの生活は，地域のさまざまな人や場所と関わっていることや，地域の人々が地域に寄せる思いに気付くとともに，生活上必要な習慣や技能を身に付けている。	地域の人々と関わる活動を通して，地域で生活したり，働いたりしている人と自分たちの生活との関わりを考えている。	地域の人々と関わる活動を通して，地域の人々に親しみや愛着をもち，人々と適切に接したり，安全に生活したりしようとしている。
12月	8．つながる 広がる わたしの 生活	自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して，身近な人々と関わることのよさや楽しさに気付くとともに，生活上必要な習慣や技能を身に付けている。	自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して，相手のことを想像したり，伝えたいことや伝え方を選んだりしている。	自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して，地域の人々に親しみをもち，進んで触れ合い，交流しようとしている。
1月 2月 3月	9．あしたへ ジャンプ	自分の生活や成長を振り返る活動を通して，自分でできるようになったことや役割が増えたことに気付くとともに，生活上必要な習慣や技能を身に付けている。	自分の生活や成長を振り返る活動を通して，自分のことや自分の成長を支えてくれた人々について考えている。	自分の生活や成長を振り返る活動を通して，自分の成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをもち，これからの学習や生活への願いをもって意欲的に生活しようとしている。